

小学生向け「アップサイクル特別授業」を開催

～アップサイクルについて知ろう・学ぼう・体験しよう・作ろう・考えよう～

グリーン・エコ株式会社（本社：千葉市若葉区、代表：田淵 浩太）は、2023年3月10日に株式会社東京インターナショナルスクール（本社：目黒区、代表：坪谷 ニュウエル 郁子）に通う小学生向けに、「アップサイクル特別授業」を開催しました。

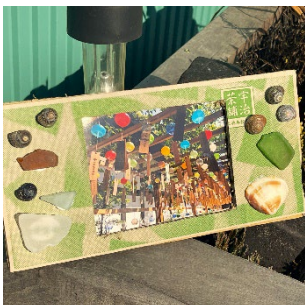
朝雨から一転、快晴の空の下、屋外にて特別授業をスタートしました。アップサイクルについて学んでいる小学3年生40名に、アップサイクルの総合学習の機会として「知ろう・学ぼう・体験しよう・作ろう・考えよう」の5つのプログラムを体験していただきました。



グリーン・エコの事業とリンクした特別プログラム

■ リユース資材で会場設置

プラスチックパレット・ペール缶・段ボールを、生徒が着席する長机と椅子として代用しました。身近な学習道具からアップサイクルを意識できるようにしました。



■ 廃材を活用したアップサイクル作品の製作

段ボール、シーグラス、イボキサゴ（縄文貝）、貝殻など、全て廃棄物やビーチクリーン時に収集したものを予め準備をし、アップサイクル作品の製作を楽しんでもらいました。作品を家に持ち帰り、ご家庭でアップサイクルについてお話をするキッカケになればと思います。

■ アップサイクル田植え体験

ポリドラムをプランターにアップサイクルしたものを扱い、取引先企業や近隣農家さんから提供いただいた「コーヒー粕」「廃菌床」「米ぬか」を使って肥料作りをし、田植え体験をしました。



■ 産業廃棄物「麦茶の出がらし」について

麦茶を製造した際に出る「麦茶の出がらし」がどのような処理を経由して、どのようにリサイクルされていくかを、身近な生活に置き換えながら3R・SDGsを絡めて説明を行いました。

<お問い合わせ先>

グリーン・エコ株式会社 リユース事業部：高橋・鈴木 TEL：043-312-5858 MAIL：reuse@green-eco-kk.com